

平成26年度 学校経営計画書

石川県立輪島高等学校
学校長 浦 一正

1 教育目標（目指す生徒像）

グローバルな視野を持ち地域に貢献できる自立した社会人(グローバル人財)

《 校 訓 》

- ① 誠実：あたたかい心のふれあいを大切にし、自分に正直に生きる
- ② 覇気：困難から逃げず、高い志を掲げ自信をもって最後まで敢然と進む
- ③ 努力：能力を最大限に発揮し、創意工夫しながら、たゆみなく努力する

2 中・長期的目標（経営方針）

(1) 学校の現状

- ① 創立90周年を迎えた本校は、地域の活性化に貢献できる人財の育成を期待されており、地域と連携した学校経営を推進している
- ② 生徒の生活意識・学習意識・キャリア意識が多様化しており、個々の進路実現に対応できる指導体制づくりが求められている
- ③ 普通科と総合学科の特性を生かし、両科の相乗効果を発揮することにより、両科併設を強みとする学校経営を推進している

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 自他の個性を尊重し、主体的に地域と関わり、グローバルな視野を持って積極的に地域に貢献しようとする意識を高める
- ② 習得した基礎的・基本的な知識・技能を生かして思考を深め、判断し、適切に表現・実践できる能力を養成する
- ③ 普通科は論理的思考力、総合学科は総合的実践力を育み、両科が協働することにより、互いが持つ潜在能力を補完し向上する

(3) 教職員・学校組織等の望ましい在り方

- ① 学校長の学校経営方針のもと、学校経営参画意識を持って、定量的分析に基づいた目標管理型の学校経営を推進し、組織的教育力を高める
- ② 地域・保護者との連携を深め、課題に対して丁寧かつ速やかに対応し、開かれた学校経営を推進する
- ③ 校外・校内研修によって両科教員が学習指導や生徒指導における専門性を高め、学習活動全般で協働し、学校全体の教育力を向上させる

3 今年度の重点目標

(1) 心豊かで地域愛にあふれた人財の育成

- ① 地域を教材とした探究的・体験的学習活動に取り組む
- ② 地域の行事や事業へ積極的に参加する
- ③ 地域の小中学校との連携事業を活性化する

(2) 課題発見・解決能力、コミュニケーション能力の育成

- ① 多面的・論理的に考察し、適切に表現する授業改善に取り組む(普通科)
多面的・実務的に学習し、総合的に実践する授業改善に取り組む(総合学科)
- ② 学習課題と連動させた授業を実践する
- ③ グローバルな視点に立った学習指導を行う

(3) 普通科・総合学科の相乗効果による教育力の向上

- ① 普通科と総合学科が協働した取組を実施する
- ② 部活動の活性化を図る
- ③ 3年間を見通した進路指導体制を確立する